



新年度が始まり1ヶ月が経ちましたね。新生活には慣れましたか。
今年最初の間接考査も近づいてきました。頑張ってください！

いくつか知ってる？ 本の各部分の名前

皆さんは本の各部分にも名前があることを知っていますか？
今回は代表的な8つの部分について紹介したいと思います。

- ① **天（てん）** …本を立てたときに上になる側。
- ② **花布（はなぎれ）**
ハードカバーの本の中身の背の上下についている布。
本の中身を補強する役割がある。
- ③ **背（せ）** …本の綴じ側にあたる部分。
- ④ **見返し（みかえし）**
表紙と本の中身をつなぎ合わせている紙のこと。
- ⑤ **小口（こぐち）** …本を開くことができる部分のこと。
- ⑥ **標題紙（ひょうだいし）**
本文に入る前に書名や著者名が書かれている紙。
- ⑦ **地（ち）** …本を立てたときに下になる側。
- ⑧ **スピン** …しおりの役割を果たす細長い布のこと。



今月の特集

**春らんまん！
花の本 特集！**

季節はまだまだ春ですね。「春」と
いえば「花」ということで、花に関
する本を集めてみました。



図書委員のオススメ本

【担当 3-2、3-3】



『ラプラスの魔女』

東野圭吾/著 KADOKAWA

円華という女性のボディガードを依頼された元警官の武尾は、彼女の不思議な力を疑い始める。同じ頃、2つの温泉地で硫化水素事故が起きていた。検証に赴いた研究者・青江は双方の現場で円華を目撃する。

この本は実写映画化もされた作品です。読み進めていくにつれて話が繋がっていき、ページをめくる手が止まりません。この作者の本はどれも面白いのでぜひ読んでみてください。

『優しい死神は、君のための嘘をつく』

望月くらげ/著 KADOKAWA

初めは「死んでもいい、死にたい。」、そう思っていた真尋の気持ちが死神と日々を過ごしていくうちに変わっていく所、そして何か秘密がありそうな死神。どのシーンも好きなのですが、終わり方が本当に素敵です。とてもとても悲しくて涙で読めなくなるほど切ないけれど、幸せな気持ちになれます。死に対する考え方も変わるので、ぜひ読んでみてください。

図書館前（図書委員セレクト）特集

テーマ **ミステリー**



蔵書検索サイト QR コード